

3. 調査対象地域の魅力の情報発信の手法の検討・実施

地域魅力の情報発信として、取り組みの中心地である富田林寺内町の地域リーフレットの作成、女性情報誌への掲載、ホームページの作成を行なった。

3.1. 地域リーフレット

取り組みの中心地である富田林寺内町の古民家ショップの魅力を紹介するリーフレットを作成した。

(紙面イメージ)





女性情報誌『Richer』へ、地域情報を掲載した。



3.3. ホームページの作成

Webによるプロモーション展開として、じないまちの魅力を発信するとともに、地域情報やイベント・プログラム情報を紹介するホームページを作成した。サイト内で、「楽食楽まちじないまち」及び「ナスのレシピコンテスト」「モニターツアー」を紹介している。

TOP ページ

楽食楽まちじないまちプログラム紹介

[illegible]

3 田中幸住宅にて「スイーツカフェ」	
※このプログラムは終了しました	
雪国文化村・田中幸住宅で、富山県の名産スイーツを、地域の材料を取り入れたもの、秋の旬の味覚が、このプログラム参加者のオリジナルメニューまで提供ください。 お部屋の隅々までついでといひときと楽しんでください。	
11/2(土)、11/3(日)  洋セット 「乳脂餅」/yamoo 乳脂餅（牛乳、黄（淡）油）、餅・糖（砂糖）を素材にした和風スイーツを。	 和セット 「肉あんさんぽ」/あま庵 肉あんこのあんこや小豆を煮たものをこむことで養い、蒸した。
11/9(土)、11/10(日)  洋セット 「koshikashi」/ピーニン ケーキ・あんず・栗のクリーム・チョコに恵みの絵を描いた紙を仕込んだ和風ケーキ。	 和セット 「乳脂餅の紅葉」/清久陽雄 市内西園寺の紅葉をかたどった上品な和菓子です。ぜひお抹茶と一緒にどうぞ。
11/16(土)、11/17(日)  洋セット 「秋のしなまき巻」/若竹の時勢Cafe 秋の旬の食材を使った和菓子。	 和セット 「和風のこむかいイシヤシ大」/からん 肉内皮イシヤシの串を煮る様に仕上げ、裏肉の存在を楽しむお楽しみは最大です。
11/23(土)、11/24(日)  洋セット 「秋のしなまきロール」/華の屋 木杏子さんをイメージしたロールケーキに、軒下で飾られた装飾品を見立て、マロンを添えたり。	 和セット 「ぼん大福」/船屋城塞 富山県産みかんを使用した目隠すっぽい「ぼん大福」、この時期しか食べられない旬の味覚です。
開催日時 11/2(土)、11/3(日) 11/9(土)、11/10(日) 11/16(土)、11/17(日) 11/23(土)、11/24(日) 営業時間 営業：12:00～16:30 予約販売 その他情報 場所：田中幸住宅 定員：1日40名程度 お席：700円（お食事（スイーツ）とお飲み物セット） 洋着せりと和着せりからお選び下さい。 和着せりには干菓子などもお付けしております。 お席代も、お抹茶、珈琲、紅茶をご用意しています。 予約販売済（予約は2日前15時まで）	
田中幸住宅  〒930-0801 富山県富山市南町1丁目1番地 TEL.076-662-8555	
プログラムのお問い合わせ・お申し込みはこちら 農と食と観光まつり推進委員会事務局（インプリーション）TEL.06-6624-8555	

歴史と食の大発見 ～真宗寺院と南河内イタリアン～

※このプログラムは終了しました

食と食の文化、そのつながりを感じる大人気展。
中興の奈良時代に造られ、を離せ寺内へ寺向の成立と発展の中心となった真宗寺院を訪ねます。

江戸時代の野村胡堂、宮野村春岳が書いた茶話や欄間図がご覧いただけます。
文芸誌、新聞などの報道をされている「仏教料理家」では、工芸家と職人の技に惹かれて寺の参拝が恒例。

そして、南河内の美味しい産物や・・・今年2月に寺向の焼肉店東京店にオアフン、南河内のイタリアンレストランオアフン®で、店主が南河内・富田村の生業家としての誇りから厳選した食材を使ったイタリアンランチをコース料理でお召し上がりください。

※フンドリング付き
(同席ワンビール/ソフトドリンクなどご用意しています)





プログラムのお問い合わせ先・お申し込みはこちら

食と食の文化まちづくり推進協議会 事務局（インパリアリョウ） TEL.06-6624-8555

開催日時
11/16(土)
10:00～15:00

その他情報
場外/入場/まち交遊館 車泊
oas 無料
本席 / 12名
金額 / 5,000円
席別 / 仏教寺院席、oas

しなまち交遊館



〒590-0014 富田 2220N

5 歴史文化財・旧杉山陣住宅と旧新の右駄立～家人の御影を辿って～

※このプログラムは終了しました

与謝朝陽亭らとともに南無宗数人とともに活躍した女流歌人石上露子の生家でもある歴史文化財である旧杉山陣住宅を案内いたします。

また、与謝朝陽亭の生前の作品や中庭にご紹介しながら市内内町を巡ります。

右駄立は、旧杉山陣住宅にて旧新の右駄立を再現した市内内町を案内いたします。

開催日時
11/4(月・祝)
10:30～13:30

※の定員
 案内所/市内町センター 乗合
 旧杉山陣住宅 乗合
 定員/20人
 定価/2,600円
 協力/朝日新聞東京支社







6 内材はノコギリを使わずにつくって秋の恵をランチ ※このプログラムは終了しました 大阪府の優良木材「内材材」にノコギリを使った本格的な箸づくりのワークショップ。今までの年長童謡レイトバックがつかえるオリジナルランチセット（秋の野菜とキーマカレー作り）。 お子様も大人気の盛りだくさんのイベントです。  	開催日時 11/24(日) (1)11:00~12:40 (2)11:50~13:20 その他情報 親子・家族歓迎しないます。 木ノ芝居（にごまあそび） 正席／入席金 全席／1,700円 幼児／入席料のみ参加費（箸づくり指導費） レイトバック 会場詳細しないます。木ノ芝居 
プログラムのお問い合わせ・お申し込みはこちら 親と食と暮らしをつくり推進協議会 事務局（イングリッシュ） TEL.06-624-8555	

☆ 富田村の秋味・大ナスとキノコを使った保存食を作ろう！ 食べよう！

※このプログラムは終了しました。

夏のナスやピーマン、富田村の名産を受けたスタッフ(保存員)を作ります。そのスタッフ
がメニューに企画したオカシナパンケーキ、トドラン(期間限定の漬物)を召上が
りいただきます。

自分で作った「ナスゴぼうめいのストック」は、家庭用にしてお持ち帰りを、簡単ハ
ンデーで、美味しい保存食づくりを体験しにくてください。




開催日時	11/30(土)
時間	(1)10:30～12:30 (2)13:30～14:30
場所	富田・富田地区交流センター 富田中央学校 定員：各8名 (最少参加：4名) 費用：1,500円 会場：富田中央学校
地図参照先	

プログラムのお問い合わせ・お申し込みはこちら

農と食と観光からつくり出す価値創造協会 事務局 (インフォメーション) TEL.06-6624-8555

4. モニターツアーの造成

4.1. モニターツアーの企画

周辺農村との連携による楽食楽まちじないまちの活動を通じて体制を構築し、地域の関係者と連携し、モニターツアーの企画を行なった。商品化に向けて地域の観光資源を磨き上げること、歴史や食・体験といった寺内町の多様な魅力を伝えることを目的として、モニターツアーについては、地域集客イベント「楽食楽まちじないまち」の期間に合わせて実施した。

【企画内容】

①寺内町と古民家の空間を愉しむ・寺内町の担い手から学ぶ体験

⇒「じないまちに利休を訪ねる一日」

コンセプト	寺内町を通じて、初心者でも触れられるお茶の世界
ターゲット	40代以上の茶事に興味がある男女
注目されるコンテンツ	○寺内町の担い手から学ぶお茶本来のおもてなし茶事体験 ○ツアーだからこそ見学できる非公開茶室めぐり
指導・ガイド	茶事／峯風庵 森由紀子 ガイド（茶室巡り）／市文化財課森口，一般社団法人富田林じないまち文化トラスト桑平麻由子

②歴史と町並みを深く知る・古民家の空間と食の愉しみ

⇒「秋の散策 じないまち巡りとスイーツカフェ」

コンセプト	まち・古民家空間・食を愉しむ。
ターゲット	寺内町を初めて訪れる人・若者を含む男女
注目されるコンテンツ	○寺内町散策で、歴史・町並みの魅力を知る ○登録文化財・旧田中家住宅で味わうスイーツ ○スイーツは寺内町の菓子店がつくるオリジナル
ガイド	地元ガイド（じないまちボランティアガイド）

4.2. モニターツアーの造成

次のとおり、モニターツアーを造成した。

①秋の散策 じないまち巡りとスイーツカフェ

かつては興正寺別院を中心として宗教自治都市として栄えた「富田林寺内町」。古い町並みの残る歴史のまちを歩きます。散策後は、旧田中家住宅のスイーツカフェをお召し上がりいただきます。

募集期間	2013 年 10 月 3 日～11 月 5 日および 12 日
旅行代金	【現地集合】1500 円【阿部野橋駅集合】2000 円
旅行期日	2013 年 11 月 16 日（土）、17 日（日）、23 日（土）、24 日（日）
各コース募集人員	10 名
行程	【大阪阿部野橋駅】発コース 13:15 集合 13:34 近鉄大阪阿部野橋駅発（準急） 14:01 富田林駅南口着 ⇒現地集合コースに合流 【現地集合】発着コース 14:00 富田林駅集合 14:05 寺内町巡り（地元ガイドによるまち歩き） 15:30 スイーツカフェ（旧田中家住宅） 自由解散

②じないまちに利休を訪ねる一日

非公開茶室めぐりとお茶本来のおもてなし「茶事体験」

寺内町創建のころ、程近い堺の町では利休が茶人として頭角を現しています。当時には利休との交流もうかがえ、流派に分かれる前の茶道が寺内町では盛んにおこなわれていたようです。利休のお茶の魅力を今に伝える、じないまちの茶人がお茶の本来のおもてなしの茶事（略茶事）をさせていただきながら、利休の求めたお茶の世界を解説させていただきます。お茶が初めての方も大歓迎です。

募集期間	2013 年 10 月 3 日～10 月 30 日
旅行代金	【現地集合】8500 円【阿部野橋駅集合】9000 円
旅行期日	2013 年 11 月 8 日（金）9 日（土）10 日（日）
各コース募集人員	8 名
茶事会場	築 143 年の古民家 峯風庵（椅子席茶室） 亭主 峯風庵 庵主 森由紀子
料理担当	朝日屋 割烹高野

行程（はじめの席）【大阪阿部野橋駅】発コース

12:20 集合

12:34 近鉄大阪阿部野橋駅発（準急）

13:01 富田林駅南口着 ⇒現地集合コースに合流

【現地集合】発着コース

13:10 富田林駅集合

13:30 茶事体験（食事付き）（峯風庵にて）

15:20 寺内町茶室めぐり（地元ガイドによる案内）

16:45 解散

行程（はじめの席）【大阪阿部野橋駅】発コース

14:20 集合

14:34 近鉄大阪阿部野橋駅発（準急）

15:01 富田林駅南口着 ⇒現地集合コースに合流

【現地集合】発着コース

15:10 富田林駅集合

寺内町茶室めぐり（地元ガイドによる案内）

16:45 茶事体験（食事付き）（峯風庵にて）

18:45 解散

4.3. モニターツアーの催行

(1) 実施概要

① じないまち巡りとスイーツカフェ（実施日：11/16, 11/17, 11/23, 11/24）

古い町並みの残る寺内町をボランティアガイドの案内で歩きます。散策後は、旧田中家住宅でお茶とスイーツをお召し上がりいただきます。

【参加者数】11/16：8名，11/17：9名，11/23：14名，11/24：10名 計41名

【ツアー参加者の声】近くにこんなに魅力的な町があることを知らなかった。／ランチも組み込んだ一日ツアーがあると良い。

【報告】交流館での座学など、地元ガイドの案内の内容が濃く、参加者に楽しんでもらえた。ガイドの後は旧田中家住宅でのカフェという設定により、じないまちの魅力を五感で体感できるツアーに仕上がった。参加者からは、スイーツやお茶だけでなく、食事に関する要望が多かった為、今後は「食」の内容のバリエーション展開が望まれる。



② じないまちに利休を訪ねる一日（実施日：11/8, 11/9）

非公開茶室巡りとお茶本来のおもてなし「茶事体験」

【参加者数】11/8①：8名，11/8②：7名，11/9①：6名，11/9②：7名，追加2名 計30名

【参加者の声】地元ガイドの方も茶事の先生も、とても熱意をもって案内して下さるのでとても良かったです。／定期的に開催していただけると嬉しいです。

【報告】モニターツアーとしては8500円という料金は高いのではないかという不安もあったが、多数のお客様に参加いただき、ご満足いただけた。課題としては、茶室巡りと茶事体験がスケジュール的にタイトで、もっとゆっくりしたかったという声があったため、今後は満足感がありながら無理のない行程を検討していく必要がある。



<報告>

モニターツアー参加者の満足度は概ね高く、特に寺内町自体とツアーガイドの案内について評価が高かった。お土産物やランチへの要望も多く、地域の農産物や人材を活かした産品開発を今後の課題とする。

今回は、周辺農村や地域との連携によって楽食楽まちの活動を通じて体制構築を行ない、モニターツアーのプログラムを造成することが出来た。今後も農村との連携を強化し、ツアー商品化などの様々なプログラム開発へつなげていく。

(3) 募集チラシ

「官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業」モニターツアー

承認番号：130944

じないまちに利休を訪ねる一日

平成25年 日帰り
11/8 金 9 土

お茶が初めて
の方も大歓迎

非公開茶室めぐりと
お茶の本来の
おもてなし茶事(略)体験

あとの席は幻想的な
蠟燭の灯りでお茶を

安倍野橋駅発コース
旅行代金 9,000円
お一人様

現地集合発着コース
旅行代金 8,500円
お一人様

※18歳以上のお客様限定ツアーです。(茶事体験にはお酒がふるまわれるため。18~19歳のお客様にはソフトドリンクを提供いたします。)

寺内町創建のころ、程近い堺の町では利休が茶人として頭角を現しています。当時には利休との交流もうかがえ、流派に分かれる前の茶道が寺内町では盛んに行われていたようです。利休のお茶の魅力を今に伝える、じないまちの茶人がお茶の本来のおもてなしの茶事(時間の関係で略茶事)をさせていただきます。略茶事の流れ=待合で汲み出し 席入り 炭手前 お食事とお酒 主菓子 濃茶 薄茶と干菓子 茶事会場：築143年の古民家 峯風庵(椅子席茶室) 亭主：峯風庵 庵主：森 由紀子 料理担当：朝日屋 割烹高野

下記プランをお選びいただき、
裏面のお申込書にご記入ください。

2部制 はじめの席・あとの席 各8名様

はじめの席 行程表

A【大阪安倍野橋】発コース
12:20 集合(近鉄大阪安倍野橋駅)
12:34 近鉄大阪安倍野橋駅発
13:01 富田林駅着
合流
B【現地集合】発着コース
13:10 富田林駅南口集合
13:30 茶事体験(食事付き)
(峯風庵にて)
15:20 寺内町茶室めぐり
(地元ガイドによるご案内)
16:45 解散

あとの席 行程表

A【大阪安倍野橋】発コース
14:20 集合(近鉄大阪安倍野橋駅)
14:34 近鉄大阪安倍野橋駅発
15:01 富田林駅着
合流
B【現地集合】発着コース
15:10 富田林駅南口集合
15:30 寺内町茶室めぐり
(地元ガイドによるご案内)
16:45 茶事体験(食事付き)
(峯風庵にて)
18:45 解散



あとの席は幻想的な
蠟燭の灯りでお茶を
おもてなしがうかがえます。



モニターツアー
ツアー終了後、アンケートの
提出をお願いします。
(両ツアー共通)

秋の散策

じないまち巡りとスイーツカフェ

安倍野橋駅発コース
旅行代金 2,000円
お一人様 10名様

現地集合発着コース
旅行代金 1,500円
お一人様 10名様

平成25年
11/16 土 17 日
日帰り 23 土 24 日

かつては興正寺別院を中心として宗教自治都市として栄えていた「富田林寺内町」。古い町並みの残る歴史のまちを歩きます。散策後は、旧田中家住宅のスイーツカフェで富田林名店のスイーツをお召し上がりください。

選べる スイーツセット

洋菓子セット・和菓子セットの
いずれかをお選び下さい。
(お飲み物はお抹茶・珈琲・紅茶から
お選びいただけます。)



旧田中家住宅



下記プランをお選びいただき、
裏面のお申込書にご記入ください。

行程表

A【大阪安倍野橋】発コース
13:15 集合(近鉄大阪安倍野橋駅)
13:34 近鉄大阪安倍野橋駅発
(準急)
14:01 富田林駅着

合流
B【現地集合】発着コース
14:00 富田林駅南口集合
14:05 寺内町巡り(地元ガイドによるまち歩き)
15:30 スイーツカフェ(旧田中家住宅)
自由解散

※各集合場所までの交通費は、ご参加者様の全額ご負担となります。

第4章 業務遂行中における業務内容に関する報告

1. 取組の進捗状況の報告

取組の進捗状況について、2週間に1回期間中合計11回、指定様式に基づき近畿運輸局に報告した。

取組内容は、以下のとおり。

【協議会 総会の開催】

①第1回協議会総会の開催（6/6）

本事業の地域側の主体となる農と食と観光まちづくり推進協議会の総会が開催れ、事業内容の確認、地域における役割等について議論した。また、目利きである母倉氏から提案のあったレシピコンペの実施時期を11月に取組むモニターツアー合わせて開催する方向で検討していくことが確認された。

出席者：佐藤氏、桑平氏、石橋氏、根っ子の会 高橋理事長、大阪府富田林土木事務所森口参事兼地域支援・企画課長、大阪府富田林土木事務所 上田氏、富田林市観光協会 馬場氏、富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市産業環境部 植村部長、インプリージョン 重村氏、

目利き：吉兼氏、母倉氏

JTB 西日本地域交流ビジネス推進室 石村、JTB 西日本大阪中央支店 柱本

②第2回協議会総会の開催(10/10)

本事業の地域側の主体となる農と食と観光まちづくり推進協議会の総会が開催され、11月に実施するモニターツアーを含めたイベント全体の概要について報告を行った。チラシやパンフレット等の広報物も完成したため、それらを活用した周囲への告知について意見交換を行った。

出席者：佐藤氏、桑平氏、兼田氏、石橋氏、根っ子の会 高橋理事長・久野氏・森多氏、大阪府富田林土木事務所 森口参事兼地域支援・企画課長・上田氏・木村氏、富田林市観光協会橋川会長・馬場氏、富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市産業環境部 植村部長、インプリージョン 重村氏、

目利き：吉兼氏、母倉氏

JTB 西日本大阪中央支店 柱本

③第3回協議会の開催（1/8）

農と食と観光まちづくり推進協議会の総会を開催した。11月を中心に開催したイベント（楽食楽まちじないまち・モニターツアー）やレシピコンテストの報告を行い、また、1月～2月に予定されている近畿運輸局やタビカレの催しへの対応について、今回の取り組みを踏まえた来年度以降の継続について等、協議会で話し合いを行った。

出席者：佐藤氏、桑平氏、石橋氏、根っ子の会 高橋理事長・久野氏・森多氏、大阪府富田林土木事務所 森口参事兼地域支援・企画課長・木村氏、富田林市観光協会馬場氏、富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市産業環境部 植村部長、文化財課中辻課長、インプリージョン 重村氏、
目利き：吉兼氏、母倉氏
ＪＴＢ西日本大阪中央支店 柱本

【企画ワークショップ】

- ①レシピコンテスト・モニターツアーに向けた第１回企画ワークショップ（６／２１）
旬彩カレンダーの内容について、確認した。また、全体のスケジュールの確認、レシピコンテスト及びモニターツアーの内容について議論した。コンテストは“なすの大皿料理”をテーマとすることが決定した。モニターツアーのメインプログラムとして市内の名店スイーツを集めた“スイーツカフェ”を実施する方向性が確認された。

出席者：佐藤氏、桑平氏、兼田氏、大阪府富田林土木事務所 上田氏・木村氏、富田林市観光協会 馬場氏、富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市産業環境部 植村部長、富田林市文化財課 中辻課長、インプリージョン 重村氏
目利き：母倉氏
ＪＴＢ西日本大阪中央支店 柱本
ワークショップ講師：料理研究家 うの氏

- ②レシピコンテスト・モニターツアーに向けた第２回企画ワークショップ（７／２２）
レシピコンテストの日程・会場等について確認した。１１月２３日もしくは２４日に開催予定となった。秋のイベントプログラムについて内容を確認した。プログラム案がだいたい出そろったので、内容については、各協力者と事務局で進めていくこととなった。

出席者：佐藤氏、杉本氏、根っ子の会高橋氏、大阪府富田林土木事務所 木村氏、観光協会 馬場氏、富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市産業環境部 植村部長、富田林市文化財課 中辻課長、インプリージョン 重村氏
目利き：吉兼氏、母倉氏
ワークショップ講師：料理研究家 うの氏

- ③レシピコンテスト・モニターツアーに向けた第３回企画ワークショップ（８／２２）
レシピコンテストの実施概要について事務局より報告し、応募者への呼びかけについて確認した。また、秋のイベントプログラムについて内容を確認した。

出席者：佐藤氏、桑平氏、兼田氏、根っ子の会高橋氏・久野氏・中野氏、大阪府富田林土木事務所 木村氏、観光協会 馬場氏、富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市産業環境部 植村部長、富田林市文化財課 中辻課長、料

理研究家 うの氏、インプリージョン 重村氏、ＪＴＢ西日本大阪中央支店柱本
目利き：母倉氏

- ④レシピコンテスト・モニターツアーに向けた第４回企画ワークショップ（９／６）
レシピコンテストのチラシが出来た旨を報告し、配布先について確認をおこなった。
秋のイベントプログラムについて、内容や広報物の進捗について確認を行った。
出席者：佐藤氏、桑平氏、大阪府富田林土木事務所 木村氏、観光協会 馬場氏、
富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市産業環境部 植村部長、
料理研究家 うの氏、奈良県観光局 土井氏、インプリージョン重村氏、
ＪＴＢ西日本大阪中央支店 石村 柱本
目利き：吉兼氏、母倉氏

【ネットワーク構築・打合せ協議】

- ①富田林市、大阪府富田林土木事務所との打ち合わせ会議（５／１６）
取組の具体的展開について、地元自治体との連携、支援方策について議論し全面的に協力しあい本取組みを推進していくことで合意する。
参加者：富田林市役所 北野まちづくり政策部長、植村産業環境部長、大阪府富田林土木事務所 森口地域支援・企画課長、木村地域支援・企画班長
インプリージョン重村氏
(株)ＪＴＢ西日本大阪中央支店柱本
- ②地元の中心人物、佐藤氏、桑平氏との打ち合わせ会議（５／１６）
寺内町のまちづくり活動の一環として本取組みを展開していくことについて議論し全面的に協力しあい本取組みを推進していくことで合意する。
参加者：ＬＬＰまちかつ 佐藤氏 じないまち文化トラスト 桑平氏
インプリージョン重村氏
(株)ＪＴＢ西日本大阪中央支店柱本
- ③農家打合せ（６／１９）
モニターツアー実施に向けて、農家の意向をうかがうため、打合せを行なった。
出席者：ＮＰＯ法人富田林市自然農法根っ子の会理事長 高橋氏、協議会事務局
- ④寺内町地元打合せ（６／２１）
レシピコンテスト及びモニターツアーの実施に向けて、寺内町の料理人であるＯＡＳＩのオーナーシェフに意見をうかがった。
出席者：寺内町イタリアレストラン「ＯＡＳＩ」オーナー 杉本氏、協議会事務局

⑤農家打合せ（７／４）

モニターツアーの内容について打合せを行なった。収穫体験と食育講座を実施する予定。

出席者：ＮＰＯ法人富田林市自然農法根っ子の会理事長 高橋氏、協議会事務局

⑥観光協会打合せ（７／４）

モニターツアーの実施に向けて、観光協会と打合せを行なった。歴史まち歩きツアーの内容等について意見交換。

出席者：観光協会馬場氏、協議会事務局

⑦イベントプログラム内容について打合せ（７／２７）

秋のイベントプログラムのなかの「味噌づくりワークショップ」「お茶とお食事（利休にたずねよ）」について内容を確認した。

出席者：寺内町クラシコ桑平氏（じないまち文化トラスト）、協議会事務局

⑧事務局打合せ（８／２）

JTB西日本と協議会事務局（インプリージョン）で内容の確認を行った。モニターツアーとしては、スイーツカフェとまち歩きを組み合わせたものを実施することとした。

出席者：インプリージョン重村氏、JTB柱本 目利き 母倉氏

⑨プログラム開発・観光協会打合せ（８／８）

スイーツカフェ及び、興正寺ツアー・文学散歩ツアーについて打合せを行なった。スイーツカフェについては、参加店舗を募る、興正寺ツアー等については立ち寄り店舗に確認を進めていくこととする。

出席者：観光協会 馬場氏、インプリージョン重村氏

⑩プログラム開発・木材ワークショップ打合せ（８／９）

木材ワークショップについて日程などの概要について打合せを行い、ランチ提供でご協力いただくレイドバック、ワークショップ指導でご協力いただく森林組合へ訪問し、内容の確認を行った。

出席者：佐藤氏、インプリージョン重村氏

（訪問先①レイドバック 大塚氏、訪問先②森林組合 榊原氏）

⑪プログラム開発・掛軸修復工房打合せ（８／１２）

掛軸修復の工房である松井春峰堂にうかがい、興正寺ツアーでの立ち寄りをお願いした。工房見学に加え、裏打体験をさせていただくこととなった。

出席者：松井春峰堂 松井氏、観光協会 馬場氏、インプリージョン重村氏

⑫プログラム開発・根っこの会打合せ（８／１３）

稲刈り体験と生き物調査、寺内町の食育講座について、日程や内容などについて打合せを行なった。生き物調査については専門の先生を迎えて行う。（予定）

出席者：根っこの会 高橋氏、久野氏、森多氏、インプリージョン重村氏

⑬プログラム開発・スイーツカフェ協力店打合せ（９／６）

「楽食楽まち」のプログラム・スイーツカフェ協力店へ訪問し、内容について確認等を行った。

訪問先：あん庵 松田氏、柏屋葛城堂 森氏、ヤマオ 山尾氏、おやつの時間 cafe 中川氏、華の菓 辻氏、捨次郎庵 安井氏

訪問者：観光協会馬場氏、インプリージョン重村氏

⑭プログラム開発・まち歩きガイド打合せ（９／１０）

秋のイベントプログラム・興正寺ツアーについて、ガイドと打合せを実施した。

出席者：ボランティアガイド中野氏、観光協会馬場氏、桑平氏、インプリージョン重村氏、JTB 西日本 秋山

⑮プログラム開発・飲食店MTG（９／１０）

秋のイベントプログラム・興正寺ツアーでの飲食店オアジと打合せを行なった。

合わせて、茶事ツアーの茶室めぐりの際にオアジ（勝間家住宅）に立ち寄りが可能かどうかの確認を行った。

出席者：オアジ杉本氏、市役所北野氏、桑平氏、インプリージョン重村氏
JTB 西日本 秋山 目利き母倉氏

⑯「楽食楽まちじないまち」の実施に向けた意見交換（９／１７）

１１月の土日祝に集中的に取り組む「楽食楽まちじないまち」を活用して、これまでの古民家を歩いて観る、写真に収める観光形態から、寺内町が有する暮らし文化、周辺農村とのつながりを地域資源に、「寺内町にひたる観光」を展開していく価値創造について意見交換を行った。

出席者：JTB 西日本大阪中央支店 柱本
目利き：吉兼氏、母倉氏

⑰「楽食楽まちじないまち」の運営に向けて（９／２５）

「楽食楽まちじないまち」のプログラムの一つである「旧田中家住宅についてスイーツカフェ」の当日運営に、吉兼ゼミの学生に協力を得ることについて意見交換を行った。

出席者：JTB 西日本大阪中央支店 柱本
目利き：吉兼氏

⑱ イベント「楽食楽まちじないまち」ツアー下見（１０／２９）

イベントで案内する、旧田中家住宅、旧杉山家住宅、松井春峰堂、興正寺などの下見を行った。

出席者：杉本氏、観光協会馬場氏、インプリージョン重村氏、

ＪＴＢ西日本大阪中央支店 矢野・柱本・秋山

⑲ イベント「楽食楽まちじないまち」運営に向けた最終調整（１０／３１）

関係者で、モニターツアーを含むイベント「楽食楽まちじないまち」運営に向けた調整を行った。それぞれの役割分担の確認、行程の確認、持ち物の確認等を行った。

出席者：桑平氏、佐藤氏、兼田氏、観光協会馬場氏、インプリージョン重村氏

目利き：母倉氏

ＪＴＢ西日本大阪中央支店 矢野・柱本・秋山

⑳ 「楽食楽まちじないまち」イベント開始（１１／２）

スイーツカフェ等、楽食楽まちじないまちのイベントを本格的に開始した。

スイーツカフェは協議会、各体験イベントは各店舗が担当する。

㉑ 「食育のお話と新米おにぎりランチ」実施（１２／８）

⇒「楽食楽まちじないまち」イベント終了

10月19日（土）に開催された寺内町周辺農家での稲刈り体験プログラムのペアイベントで、寺内町の古民家・旧田中家住宅を会場に、自然農法による農作物づくりをテーマとする食育講座と新米のおにぎりランチを参加者みんなで食べ味わうプログラムを行った。この12月8日（土）の「食育のお話と新米おにぎりランチ」をもって、今年度の「楽食楽まちじないまち」イベントを終了することができた。今年度の「楽食楽まちじないまち」イベントは、モニターツアー２つ、協議会主催プログラム７つ、店舗主体プログラム１９を実施し、総計で約500人の参加者を得ることができた。

㉒ 今後の継続に向けてMTG（１／８）

イベント・モニターツアー等の今年度の取り組み結果を踏まえて、今後の継続について関係者で話し合いを行なった。地域資源の更なる活用、大学連携の活用を進めていくことで、継続していくことを確認した。

出席者：富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市産業環境部 植村部長、

目利き：吉兼氏、母倉氏

ＪＴＢ西日本大阪中央支店 柱本

㉓ 事業継続についての意見交換（２／４）

寺内町と周辺地域の地域資源とする観光の取組みについて、目利きを交えて意見交換を行った。

出席者：富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市産業環境部 植村部長、
目利き：吉兼氏、母倉氏
JTB西日本大阪中央支店 柱本

【モニターツアーの取り組み】

①プログラム開発・茶事ツアー打合せ（8/8）

茶事と寺内町の茶室めぐりを行うツアーについて打合せを行なった。

出席者：峯風庵 森氏、寺内町クラシコ 桑平氏、インプリージョン重村氏

②プログラム開発・モニターツアー（茶事）打合せ（9/10）

モニターツアーとして実施する茶事ツアーについて、打合せを実施した。

出席者：峯風庵 森氏、桑平氏、インプリージョン 重村氏、JTB 西日本 石村 秋山

③モニターツアー企画について（9/20）

「楽食楽まちじないまち」のメインプログラムとして取り組むモニターツアーについて、プログラム案に沿って現地を訪ね目利きからアドバイスを得た。

出席者：JTB西日本大阪中央支店 柱本

目利き：吉兼氏、母倉氏

④モニターツアーの募集（10/2～）

「秋の散策 じないまち巡りとスイーツカフェ」

- ・11/16（土） 17（日） 23（土） 24（日）・各コース募集人員 10 名
- ・【大阪阿部野橋発コース】大阪阿部野橋集合⇒富田林駅⇒寺内町めぐり（地元ガイド案内）⇒スイーツカフェ
- ・【現地集合コース】富田林駅⇒寺内町めぐり（地元ガイド案内）⇒スイーツカフェ

「じないまちに利休を訪ねる一日」

- ・11/8（金） 9（土）・各出発日募集人員 8 名
- ・【はじめの席：大阪阿部野橋発コース】大阪阿部野橋集合⇒富田林駅⇒茶事体験⇒茶室めぐり
- ・【はじめの席：現地集合コース】富田林駅⇒茶事体験⇒茶室めぐり
- ・【あとの席：大阪阿部野橋発コース】大阪阿部野橋集合⇒富田林駅⇒茶室めぐり⇒茶事体験
- ・【あとの席：現地集合コース】富田林駅⇒茶室めぐり⇒茶事体験

⑤モニターツアーに向けての最終打合せ（11/6）

モニターツアー「利休を訪ねる一日」に向けて、関係者で最終調整を行った。
最終の集客状況、当日の段取りなどについて確認した。

出席者：峯風庵 森氏、寺内町クラシコ桑平氏
JTB 大阪中央支店 矢野・柱本・秋山
目利き：吉兼氏 母倉氏

⑥モニターツアー「利休を訪ねる一日」：1日目（11/8）

「じないまちに利休を訪ねる一日」

実施日：11月8日（金）

募集人数：前半後半各8名 参加人数：前半8名 後半7名

アンケート回収枚数 15枚

ガイド：富田林市文化財課 森口氏、寺内町クラシコ 桑平氏

茶事指導：峯風庵 森氏

同行：JTB 大阪中央支店 秋山

⑦モニターツアー「利休を訪ねる一日」：2日目（11/9）

「じないまちに利休を訪ねる一日」

実施日：11月9日（土）

募集人数：前半後半各8名 参加人数：前半6名 後半7名

アンケート回収枚数 13枚

ガイド：富田林市文化財課 森口氏、寺内町クラシコ 桑平氏

茶事指導：峯風庵 森氏

同行：JTB 大阪中央支店 柱本

⑧モニターツアーに向けての最終打合せ（11/14）

モニターツアー「秋の散策 じないまち巡りとスイーツカフェ」に向けて、関係者
で最終調整を行った。最終の集客状況、当日の段取りなどについて確認した。

出席者：インプリージョン重村氏、JTB 大阪中央支店 柱本・秋山

⑨モニターツアー「秋の散策 じないまち巡りとスイーツカフェ」1日目（11/16）

実施日：11月16日（土）

募集人数：20名 参加人数：8名

アンケート回収枚数 8枚

ガイド：富田林じないまちボランティアガイド

同行：近畿運輸局 小島氏 岡本氏

目利き 母倉氏 JTB 大阪中央支店 稲垣

⑩モニターツアー「秋の散策 じないまち巡りとスイーツカフェ」2日目（11/17）

実施日：11月17日（日）

募集人数：20名 参加人数：9名

アンケート回収枚数 9枚

ガイド：富田林じないまちボランティアガイド

同行：目利き 母倉氏 JTB 大阪中央支店 柱本

⑪モニターツアー「じないまちに利休を訪ねる一日」（11/17）

実施日：11月17日（日）

参加人数：2名

アンケート回収枚数 2枚

ガイド：富田林じないまちボランティアガイド

同行：JTB大阪中央支店 柱本

⑫モニターツアー「秋の散策 じないまち巡りとスイーツカフェ」3日目

実施日：11月23日（土）

募集人数：20名 参加人数：14名（うち子供6名）

アンケート回収枚数 8枚

ガイド：富田林じないまちボランティアガイド

同行：JTB 大阪中央支店 前田

⑬モニターツアー「秋の散策 じないまち巡りとスイーツカフェ」4日目

実施日：11月24日（日）

募集人数：20名 参加人数：10名

アンケート回収枚数 10枚

ガイド：富田林じないまちボランティアガイド

同行：目利き 母倉氏 JTB 大阪中央支店 柱本

【イベント・モニターツアーの広報】

①鉄道駅・車内広報に関する打合せ（7/16）

イベント（モニターツアー）を広報するための、鉄道駅・車内広報について、金額及び内容を確認するため、近鉄の広報を担当するアド近鉄を打合せを行なった。駅貼りポスター、車内吊りに加えて、近鉄阿倍野駅改札を出た場所のデジタルサイネージを広報の検討に加えることとなった。

出席者：アド近鉄 仲西氏・廣瀬氏・高田氏、協議会事務局

②広報ツール（チラシ・ポスター）デザイナー打合せ（8/27）

イベント（楽食楽まちじないまち）告知のためのチラシやパンフレット、ポスター及びホームページの作成について、デザイナーと打合せを行なった。

出席者：ソールドアウト 久米氏、インプリージョン重村氏

JTB西日本大阪中央支店 秋山

③広報ツール（チラシ・ポスター）デザイナー打合せ（9/13）

プログラムへの集客を促す広報ツール制作について最終的な詰めを行った。

出席者：桑平氏、ソールドアウト久米氏、インプリージョン重村氏

JTB 西日本 秋山 目利き：母倉氏

④楽食楽まちじないまちパンフレット現地撮影（9/19）

「楽食楽まちじないまち」のパンフレット作成に向けた、現地撮影を行った。寺内町の町並み・古民家ショップ等を舞台に、風景や店内写真及び母娘モデルが楽しむイメージ写真を撮影した。

撮影場所：寺内町、旧田中家住宅、陶工房飛鳥、BUPLE、中林寝装店

撮影：ソールドアウト久米氏、西峪氏、（モデル2名）

同行：インプリージョン重村氏、JTB西日本大阪中央支店 柱本

⑤モニターツアー、イベント広報物内容の確認（9/24）

モニターツアーのチラシ、及びイベント「楽食楽まち」のポスター、パンフレット、チラシの原稿について、関係者でチェックを行い、デザイン会社へ指示した。

出席者：ソールドアウト久米氏、JTB西日本大阪中央支店 柱本・秋山

目利き：母倉氏

⑥モニターツアー広報物（チラシ）最終確認（9/27）

モニターツアーのチラシを入稿するにあたり、最終チェックを行った。

出席者：ソールドアウト久米氏、JTB西日本大阪中央支店 柱本・秋山

⑦イベント「楽食楽まちじないまち」広報物最終確認（10/2）

イベント「楽食楽まちじないまち」広報物（ポスター・チラシ・パンフレット）を入稿するにあたり、最終チェックを行った。

出席者：ソールドアウト久米氏、JTB西日本大阪中央支店 柱本・秋山

【レシコンテストの取り組み】

①レシコンペ実施概要作成に向けた打合せ（6/11）

レシコンペ実施に向けて、料理研究家うのまきこ氏と打合せを行い、応募作品の審査方法について検討を行った。

出席者：うのまきこ氏、協議会事務局

②レシコンテスト打合せ（8/5）

レシコンテストの内容について、関係者で最終確認を行った。食材のなすは、「富田林産大阪なす」とすると時期が限られるので、「なす」とする。

出席者：富田林市まちづくり政策部北野部長、産業環境部植村部長、農業振興課杉分課長、JA大阪南 南氏 辻野氏インプリージョン重村氏、JTB柱本 目利き 母倉氏 吉兼氏

③ナスのレシピコンテスト・募集活動（9/5）

ナスのレシピコンテストの募集に当たり、チラシ・ポスターを持参し畿央大学を訪問した。

相手先：畿央大学 水野氏

訪問者：うのまきこ氏、インプリージョン重村氏

④ナスのレシピコンテスト・募集活動（9/6）

ナスのレシピコンテストの募集に当たり、チラシ・ポスターを持参しJA大阪南を訪問した。

相手先：JA大阪南 白谷氏

訪問者：うのまきこ氏、インプリージョン重村氏

⑤ナスレシピコンテスト一次審査に関する打合せ（10/3）

ナスレシピコンテストの応募が整ったため、一次審査（書類審査）に関する、進め方及び審査項目等について、料理研究家うの氏を交えて、打合せを行なった。審査員に応募用紙を送付し、各自書類審査を行ってもらい、10月中旬に事務局及びうの氏で結果をまとめて、一次審査通過者を決定することとなった。

出席者：うの氏、JTB西日本大阪中央支店 柱本・秋山

⑥ナスレシピコンテスト書類審査会議（10/18）

ナスレシピコンテストの採点結果を整理し、意見交換を行い、最終的な一次審査通過者を決定した。一次審査通過者には事務局より連絡する。また、最終審査会場となる公民館の下見を行い、当日の流れを確認した。

出席者：うの氏、富田林市北野部長・植村部長

JTB西日本大阪中央支店 矢野・柱本・秋山

⑦レシピコンテストに向けての最終打合せ（11/21）

23日に迫ったレシピコンテストに向けて、関係者で最終調整を行った。

当日の準備物、段取り、最終審査の方法などについて確認した。

出席者：富田林市北野氏・植村氏、料理研究家うの氏、インプリージョン重村氏

JTB大阪中央支店 矢野・柱本・秋山

目利き：吉兼氏 母倉氏

⑧レシピコンテストの開催（11/23）

「ナスを使ったハレのおもてなし大皿レシピコンテスト」の最終審査会を開催した。最終審査に残った5名が調理を行い、審査員による審査を行った。最優秀賞には、「ナスのミルフィーユ」が決定した。他にも、和洋・デザートなど様々な種類の作品が発表され、それぞれ優秀賞、審査員特別賞が決定した。

最終審査参加者（一般）：中屋氏、金岡氏、長田氏、諏訪氏、菊池氏

審査員：うの氏、富田林市植村氏、根っ子の会高橋氏、桑平氏、吉兼氏（目利き）

出席者：富田林市北野氏・金岡氏、富田林土木 森口氏・木村氏、観光協会馬場氏、佐藤氏、インプリージョン重村氏、JTB 大阪中央支店 柱本、目利き：母倉氏

⑨レシピコンテストの報告（12/16）

11月23日に実施した、「ナスでつくるハレのおもてなし大皿料理コンテスト」の実施概要、結果について、ホームページにて報告を行った。また、入選作品の5作品について、レシピも掲載した。

【情報発信の取り組み】

①女性誌編集者との打合せ（6/12）

寺内町及び周辺地区の魅力を30代後半の女性層に伝える目的で京阪神エルマガジン社発行の『Richer リシェ』（関西に暮らす主婦向け生活情報誌）の編集者と打合せを行った。

出席者：京阪神エルマガジン社広告部 大西課長、協議会事務局

②地域PRのためのコンテンツ作成に関する打合せ（7/5）

寺内町の地域をPRのためのコンテンツとして作成するパンフレットについて、打合せを行なった。作成に当たっては、地域の団体であるじないまち文化トラスト等の協力により行なう。内容としては、観光客に向けた地域の飲食店やカフェ・雑貨店といった店舗紹介とマップが一緒になったものとする。詳細の内容、形状・部数等は今後検討を進めていくこととする。

出席者：寺内町クラシコ桑平氏（じないまち文化トラスト）、協議会事務局
目利き 母倉氏

③フリーペーパー広告掲載打合せ（8/28）

イベント（楽食楽まちじないまち）告知のための、フリーペーパー（シティリビング）への記事掲載について、シティリビングの広告担当である産経アドスと打合せを行なった。

出席者：産経アドス 首藤氏、インプリージョン重村氏
JTB西日本大阪中央支店 秋山

④HPトップページデザイン打合せ（8/30）

9月2日からのナスのレシピコンテスト公募開始に合わせて、HPのトップページデザインについて最終的な打ち合わせを行った。

出席者：ソールドアウト 久米氏、インプリージョン重村氏

JTB西日本大阪中央支店 秋山

⑤女性誌による地域PR・現地取材（9/3）

地域PRとして行う「リシェ」への掲載について、取材を実施した。

取材場所：旧田中家住宅、陶工房飛鳥 など

※他掲載場所については後日取材を編集部で進めていただく。

取材：エルマガジン社浅野氏、天見氏（ライター）、カメラマン

同行：インプリージョン重村氏

⑥「楽食楽まちじないまち」告知横断幕設置（10/31）

「楽食楽まちじないまち」の開催を告知する横断幕（1800×600）を近鉄南大阪線富田林駅改札前の駅前広場防護柵に設置し、電車利用の来街者を迎え入れる準備を整えた。

出席者：ソールドアウト久米氏、藤森氏、インプリージョン重村氏

JTB西日本大阪中央支店 秋山

【観光庁と連携した取り組み】

①近畿の魅力ある観光地PR展 in 大阪駅（1/22）

近畿の魅力ある観光地PR展 in 大阪駅へ、地域として参加した。

ブースにて物販及びパンフレット配布等の地域情報の発信、PRステージにて本年度の取り組み紹介と地域のPRを行なった。ご当地ゆるキャラの『とっぴー』も登場し、多数の来訪者に富田林をPRする機会となった。

パンフレット類配布部数：約600部

出席者：富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市産業環境部 植村部長他2名、富田林市観光協会岩城氏、インプリージョン重村氏

目利き：母倉氏

JTB西日本 石村、柱本、秋山

②タビカレ学園祭（1/31、2/1、2/2）

東京ビックサイトで開催されたタビカレ学生祭へ参加した。ブースにてパンフレット配布等により地域魅力を発信した。また、ステージにおいて最終プレゼンを行った。

出席者：富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市産業環境部 植村部長、他2名、インプリージョン重村氏

目利き：母倉氏

JTB西日本 石村、柱本、前田

【人材育成の取り組み】

①人材育成研修についての打合せ（１２／１０）

人材育成研修として、次の２つの講座を富田林市公民館と協議会で協力して実施することとした。

○ガイド研修として「おもてなし講座」を実施

内容：富田林寺内町について、富田林を訪れる方々への「おもてなし」として、その歴史などを伝えていくための学習（講座）

日程：２月８日（土）

○観光マネジメント講座として「観光まちづくり講座」を実施

内容：地域における観光まちづくりの進め方について実践的な「考え方」と「使い方」を体系的に学ぶ。

日程：２月２２日（土）３月１日（土）※計２回

出席者：富田林市北野部長・中辻課長、富田林市中央公民館吉富氏、

インプリージョン重村氏、JTB 大阪中央支店柱本・秋山

②ガイド研修（地域おもてなし講座）の開催（２／８）

「農と食と観光まちづくり推進協議会」と富田林市立公民館が連携して、講座を実施した。大阪府で唯一、重要伝統的建造物群保存地区に指定されている富田林寺内町について、富田林を訪れる方々への「おもてなし」として、その歴史や意義をより良く伝えるための講座として実施。

- ・「富田林寺内町の歴史文化・まちの遷り変わり」

講師：森口 博正（市文化財課）

- ・「寺内町周辺の日本家屋について（フィールドワーク）」

講師：山形 政昭（大阪芸術大学教授）

受講者：２８名

出席者：富田林市まちづくり政策部 北野部長、富田林市文化財課 中辻課長

富田林市文化財課（公民館） 吉富氏 他２名、インプリージョン重村氏

JTB西日本 柱本

③第１回・観光マネジメント講座の開催（２／２２）

富田林の地域創造・まちづくりに向けて、地域における観光まちづくりの進め方について実践的な「考え方」と「使い方」を学ぶ講座を実施。第１回は、観光まちづくりの総論についてと、観光イベントのあり方についての講義であった。まちづくりに興味のある住民や、市職員などが参加した。

１）観光まちづくりの総論

講師：吉兼 秀夫 氏（阪南大学国際観光学部教授）

２）観光イベントのあり方について

講師／桑田 政美 氏（京都嵯峨芸術大学教授）

参加者：１７名

出席者（関係者）：富田林市中央公民館吉富氏 他２名、インプリージョン重村氏
ＪＴＢ西日本大阪中央支店柱本

④第２回・観光マネジメント講座の開催（３／１）

富田林の地域創造・まちづくりに向けて、地域における観光まちづくりの進め方について実践的な「考え方」と「使い方」を学ぶ講座を実施。第２回は、コンテンツリズムと観光マーケティングに関する話題であった。

１）コンテンツリズム 映画、アニメの舞台で観光客と創る地域づくり

講師／岡本 健 氏（奈良県立大学専任講師）

２）観光マーケティング・ホスピタリティについて

講師／国枝よしみ 氏（大阪成蹊短期大学）

参加者：１７名

出席者（関係者）：富田林市中央公民館吉富氏 他２名、インプリージョン重村氏
目利き：吉兼氏
ＪＴＢ西日本大阪中央支店柱本

【その他】

富田林市と阪南大学との連携協力に関する基本協定締結式（１０／２８）

寺内町と周辺農家を「食」をキーワードにしてつなぎ、交流人口の拡大による地域活性化について、次年度以降の継続に結びつけていく上で、大学の力を活用していく必要から、富田林市と阪南大学との連携協力協定が実現した。今年度の連携協力の取り組みは、現在進めている「楽食楽まちじないまち」の推進となる。

出席者：富田林市多田市長、北野部長、植村部長、阪南大学辰巳学長、松村学部長、
ＪＴＢ西日本大阪中央支店 柱本

目利き：吉兼氏、母倉氏

2. 新聞、テレビ、雑誌等のメディア紹介

媒体名	掲載日	掲載面	備考
遊都新聞(Web ニュース)	2013 年 10 月 3 日	大阪ニュース	
トラベルニュース (Web ニュース)	2013 年 10 月 7 日	地域情報	
朝日新聞	2013 年 11 月 9 日	地域(大阪) 朝刊	3 3 面大阪市内版
読売新聞	2013 年 11 月 9 日	地域(大阪) 朝刊	2 2 面地域版
日本食糧新聞	2013 年 11 月 29 日	関西・四国・中国	1 1 面

遊都新聞 (Web ニュース) 2013 年 10 月 3 日

HOME | CONTACT

まちおこし・観光・不動産ニュース 遊都総研.com

日本全国の「まちおこし」「観光」「不動産」に関するニュースをデیلیーに配信します。

2014年01月

S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

ホーム > 大阪ニュース > 【ニュース】 JTB西日本、富田林寺内町モニターツアー2商品を発売、官民協働による観光地の再建・強化事業の一環 大阪府富田林市

【ニュース】 JTB西日本、富田林寺内町モニターツアー2商品を発売、官民協働による観光地の再建・強化事業の一環 大阪府富田林市

2013.10.03

株式会社JTB西日本(大阪市中央区、高橋広行社長)は、富田林寺内町モニターツアー「じないまちに利便を訪ねる一日」「秋の散策 寺内町巡りとスイーツカフェ」2商品を10月3日10時より開始した。

同ツアーは、観光庁が主導する「官民が協働した魅力ある観光地の再建・強化事業」の一環として、農と食と観光まちづくり推進協議会の協力のもと実施するもの。

「富田林寺内町の歴史に根ざした暮らし文化と周辺農村との連携による観光集客」を地域のブランドテーマとして位置付け、JTB西日本大阪中央支店が企画・実施し、情報発信を行う。

ツアー参加者にはアンケートに答えてもらい、その結果は今後の取り組みに反映していくとしている。

「じないまちに利便を訪ねる一日」では、普段は公開されていない貴重な茶室を見学。古民家では、茶懐石・濃茶・薄茶を体験。お茶本来のおもてなしの茶事を楽しむ内容となっている。

一方、「秋の散策 寺内町巡りとスイーツカフェ」では、かつて京教自治都市として栄えていた寺内町の歴史深い古い町並みを散策。国の登録有形文化財に指定されている「旧田中家住宅」では、同ツアー限定のスイーツカフェを開催するという。

「じないまちに利便を訪ねる一日」の催行日は11月8日・9日の日帰り。旅行代金は近鉄大阪阿倍野橋発着9,000円、現地発着8,500円。募集人員は各日8名、最小催行人員は4名。

「秋の散策 寺内町巡りとスイーツカフェ」の催行日は11月16日・17日・23日・24日の日帰り。旅行代金は近鉄大阪阿倍野橋発着2,000円、現地発着1,200円。募集人員は各日20名、最小催行人員は10名。

両ツアーとも添乗員は同行せず、現地ガイドが案内する。問い合わせはJT西日本大阪中央支店法人営業部まで。

なお同社大阪中央支店は、今後も富田林寺内町の豊かな資源を発掘・発信し、富田林地域の活性化に取組んでいくとしている。

日時: 2013年10月03日 12:00

検索

遊都総研 会社概要

ニュース投稿 募集中

編集長ブログ

ちよっと辛口の記事型広告

遊都総研PR

新規ホテルオープン情報

絶景露天風呂

1棟まるごと貸し別荘

バイク用屋根付き駐車場の宿

ホテル朝食自慢

ビジネスホテル大浴場主義

always tourism

ホーム 本紙から サイトマップ お問い合わせ

楽しく読めてとどき役に立つ観光専門紙

地旅 貴重な体験ができる全国の着地型旅行[地旅]が300以上！
着地型旅行専門サイト 地旅 -じたび-

トラベル 購読申込はこちら

ホーム > 日刊トラベルニュース > 地域情報 > 富田寺内町で11月にイベントとモニターツアー／大阪

富田寺内町で11月にイベントとモニターツアー／大阪

大阪府富田市の寺内町(じないまち)は、江戸時代の寺院や商家などが数多く残る。この古い町並みを観光資源として生かそうという取り組みが進む。

イベントは毎月のように開かれており、11月には土日祝日を中心に、町屋を店舗として活用しているパン屋や飲食店、小物販売店、クラフト店などが参加して28の多彩なプログラムを提供。まち歩きだけでなく町屋での体験を通して寺内町に根付く生活文化を体感してもらおうというものだ。

地元の名家だった旧田中家住宅では「スイーツカフェ」。期間中は、懐かしい空間のなかでケーキや和菓子やコーヒーや抹茶を楽しめる。

また、日帰りモニターツアーも2つ実施する。11月8、9日の「じないまちに利便を訪ねる一日」(料金は8500円から)は寺内町に残る茶室めぐりと茶事体験。11月16、17、23、24日の「じないまち巡りとスイーツカフェ」(同1500円から)はまち歩きと旧田中家住宅で富田林の人気店のスイーツを味わう。

ツアーは観光庁の「官民協働により魅力的な観光地の再生・強化事業」として設定。JTB西日本大阪中央支店が企画・実施する。

(13/10/07)

検索

ニュース アーカイブ

- 2014年
- 2013年
- 2012年
- 2011年
- 2010年
- 2009年
- 2008年
- 2007年

HISで行くロン
ドン7日間
80,500円

www.his-j.com

春キャンペーン／人気の
羽田発着の旅行が
特別価格！立地抜群
のホテルに滞在

33 大阪 大市内 14版 2013年(平成25年)11月9日 土曜日

大阪 市内

大阪本社社会部
06(6221)0131 (F)
fax 06(6201)3143
mail: o-syaku@asahi.com
@asahi.com

広告のご用は
朝日エリア・アド
06(6221)2020
大阪朝日広告社
06(6205)8080
折り返しは
朝日オリコミ大阪
06(6226)1290

購読のお申し込み
にまでお問い合わせ
0120-33-0843
(7:00~21:00)

購読・配達のご用は
06(6444)0413
(平日10:00~18:00)

寺内町 風情楽しむイベント

江戸時代から昭和初期に建てられた商家や蔵が立ち並ぶ富田林市の寺内町地区で、「飲食・楽まち・じないまち」が開かれている。地域では古民家を利用した店舗が急増。イベントでは、国の登録有形文化財がカフェになるなど、普段は体験できないプログラムが繰り広げられている。30日まで。

30日まで 富田林

市まちづくり政策部によると、古民家を活用した寺内町地区の店舗は06年度に3店だったが、12年度は27店に増加。うち9店は最近1年間に開店した。急増する店舗をPRするため、市やNPO法人など10団体でつくる協議会が昨年、始めたイベントが「楽まち・じないまち」だ。

メインイベントは国の登録有形文化財「旧田中家住宅」での「スイーツカフェ」。寺内町地区を含む市内の和洋菓子店8店が、地元産の果物を使った大福など特別メニューを提供する。旧田中家住宅は明治時代の邸宅風の建物で、一般公開されはじまっている。

「日和」で開かれた写真教室。蔵を改装し、店舗にしている＝富田林市の寺内町地区

店に増加。うち9店は最近1年間に開店した。急増する店舗をPRするため、市やNPO法人など10団体でつくる協議会が昨年、始めたイベントが「楽まち・じないまち」だ。

メインイベントは国の登録有形文化財「旧田中家住宅」での「スイーツカフェ」。寺内町地区を含む市内の和洋菓子店8店が、地元産の果物を使った大福など特別メニューを提供する。旧田中家住宅は明治時代の邸宅風の建物で、一般公開されはじまっている。

てい、カフェになるのは今回だけ。24日までの毎週土日に開かれる。

このほか、コーヒー店で店からおいしいコーヒーの作り方を聞いたり、陶器の土間で小皿をつくらうなど計27の企画が用意されている。

手作りの食器や急須などを販売する「うつわと暮らしの蔵・日和」では、料理の写真を上手に撮る教室を開く。店主の細田さよ子(46)は寺内町地区の古く街並みが気に入って、今年1月に移住した。「人があまり通らない場所なので、商売としては大変だが、今回の写真教室のように、来てもらう工夫をしながら通っていく。2回目となる教室は14日にある。

イベントの問い合わせや予約は、火曜以外の午前10時から午後6時に協議会事務局(06-6622-4855)。(5) ホームページ: http://www.rakusoku-takumachi-jimainac.hi.com/。(楽まち)

富田林スイーツ
町家とコラボ

白壁・木格子…伝統の町並み眺め

「楽食楽まち じないまち」30日まで

富田林寺内町 戦国時代に浄土真宗の寺院を中心に堀や土塀で囲んだ東西400m、南北350mの範囲で自治が行われた町。現在の富田林町、本町の一部に当たる。府内で唯一、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、江戸中期～昭和初期の古い町家は約180軒ある。旧杉山家住宅は国の重要文化財。

富田林寺内町で、食と観光を組み合わせる「楽食楽まち じないまち」イベントが開催されている。このイベントは、富田林町の魅力を「美しい町並みと地元の食を一度に楽しむ」という観光客のニーズを受け、市や観光協会などによる協議会が実施。土曜日に、国登録有形文化財の町家で、開く「スイーツカフェ」などを通じて、富田林の食と観光をアピールしている。

富田林寺内町で、食と観光を組み合わせる「楽食楽まち じないまち」イベントが開催されている。このイベントは、富田林町の魅力を「美しい町並みと地元の食を一度に楽しむ」という観光客のニーズを受け、市や観光協会などによる協議会が実施。土曜日に、国登録有形文化財の町家で、開く「スイーツカフェ」などを通じて、富田林の食と観光をアピールしている。

富田林寺内町で、食と観光を組み合わせる「楽食楽まち じないまち」イベントが開催されている。このイベントは、富田林町の魅力を「美しい町並みと地元の食を一度に楽しむ」という観光客のニーズを受け、市や観光協会などによる協議会が実施。土曜日に、国登録有形文化財の町家で、開く「スイーツカフェ」などを通じて、富田林の食と観光をアピールしている。

特産のナス大血料
理コンテスト開催

富田林市で

大阪府下で年間約500ト生産され、府内の夏場市場占有率が高い「ナス」。うちナンバートン生産量を誇る富田林市で、「なすでつくるハレのおもてなし・大血レシコンテスト」が開催された。町屋が並ぶ歴史スポットで、趣ある街として注目される寺内(じない)町発信「楽食楽まち」イベントの一環としての開催は、農と食と観光まちづくりの推進協議会で、同市が後援した。

コンテストは同協議会が周辺農家と連携し、地域活性化を狙い、特産ナスを使い、皆が集まる特別な日におしゃべりしながら食べる、おもてなし料理を募集。書類審査で第一次選考で選出された5人が富田林市中央公民館で23日、実際に調理し、自慢のメニューを披露。料理研究家ら審査員が最優秀賞や優秀賞を選出した。最優秀賞は中屋麻衣さんの「なすのミルフィーユ」、優秀賞は金岡光代さんの「なすの味噌クラフティ」と長田路世さんの「香味ソースと千切り野菜のなすフラワール」。残り2人は審査員特別賞に選出された。

審査員の料理研究家・うのまきこ氏は「新発想にプロの私も驚かされた。特に味噌との相性が抜群で、これを洋風に仕立てた力量に感心している。おしゃべりな寺内町で皆で料理を作って食べる、とても楽しいひとときだった。継続開催したいもの」と話していた。

(佐藤路登世)

受賞者前列中央が最優秀賞の中屋麻衣さんと審査員

3. 効果指標の設定とその効果

《指標の選定》

寺内町において、時系列及び定量的にデータを得られるものとして、「じないまち交流館の入館者数」、「楽食楽まちじないまちプログラム数」「楽食楽まちじないまち 参加者数」を指標とする。

じないまち交流館は富田林寺内町のビジターセンター的役割施設であり、楽食楽まちじないまちは、本事業「官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業」の取り組みの中核事業である。

《効果》

○じないまち交流館 11月入館者数

平成23年11月2317人だったものが、平成24年には22.8%アップの2845人、平成25年には32.1%アップの3758であり、増加している。

○楽食楽まちじないまち

平成24年は20のプログラム数であったが、平成25年は28のプログラム数に増加している。参加者数も329人から528人（60.5%アップ）と大幅に増加している。

設定指標	理由	平成23年 11月	平成24年 11月	平成25年 11月
じないまち交流館 11月入館者数	富田林寺内町のビジターセンター的役割施設	2,317人	2,845人 (22.8%)	3,758人 (32.1%)
「楽食楽まちじないまち」プログラム数	官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業の取組の中核事業	0	20	28 (40.0%)
「楽食楽まちじないまち」参加者数	官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業の取組の中核事業	0	329人	528人 (60.5%)
「楽食楽まちじないまち」ホームページ閲覧数	官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業の取組の中核事業			5000件 (今年度開設)

※（ ）：前年からの伸び率

※「官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業」では、平成２５年１１月の土曜日、日曜日、祝日を中心に、寺内町の古民家を活用した３０店舗において、体験プログラムを企画し、このプログラムとまち歩くツアーを組み合わせたイベント「食楽まちじないまち」に取り組んだ。

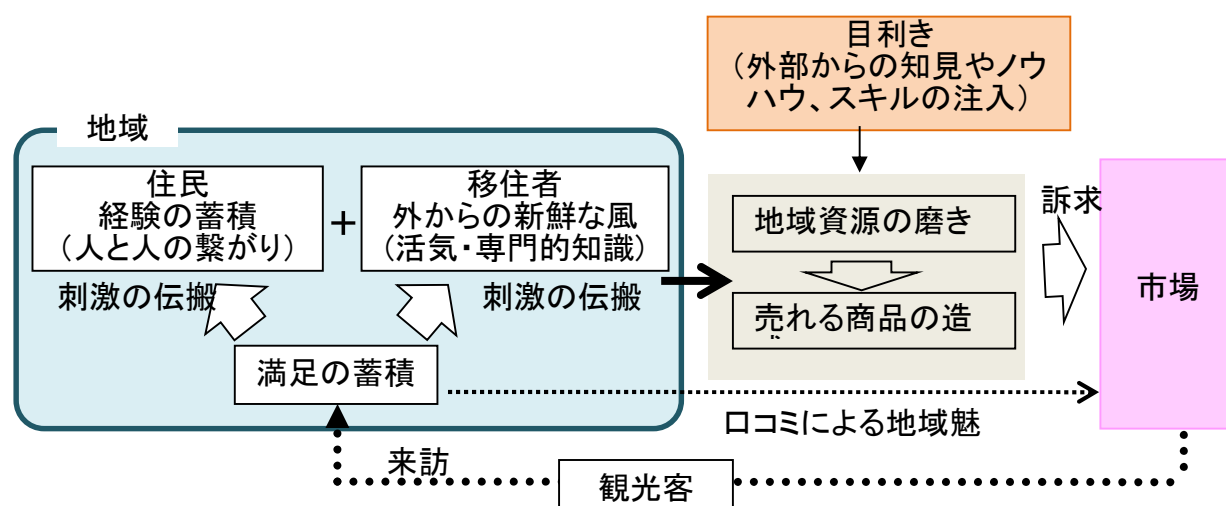
第5章 目利きの派遣

1. 目利きの決定

地域の観光振興においての主役は、そこに住まう、生業をする地元の人々である。その大原則は、地域主体での展開であるが、これに外部者のキーマンが重要な役割を果たすこととなる。地元のキーマンの再発見、育成と同じぐらい重要であり、外部キーマンを認識し、ネットワークを構築していく必要がある。

すでに寺内町のまちづくりで活躍中の方々とともに、新たな人材（目利き）をつないでいくことによって、富田林寺内町の観光集客交流推進の機運が醸成されるとともに、実行部隊としての活躍も期待できる。

本事業においては地域の希望する、観光振興に関する実績がある阪南大学の吉兼秀夫教授と大阪府立大学観光産業戦略研究所の母倉修客員研究員を外部者キーマンとなる目利きとして決定した。



目利き: 阪南大学 吉兼秀夫教授

主な経歴

○近畿運輸局観光アドバイザリー会議 座長(平成18年～)

○大阪府松原市総合計画審議委員長(平成22年)

○大府新しい公共支援事業モデル事業(本事業の推進協議会会長)(平成23年～24年)

○日本観光研究学会関西支部長(平成24年～)

目利き: 大阪府立大学観光産業戦略研究所 母倉修 客員研究員

主な経歴

○大阪府大阪市 OSAKA 旅めがね事業、総括プロデュース(平成21年～)

○大阪府富田林市新しい公共支援モデル事業 プロジェクトリーダー(平成23年～24年)

○大阪府大阪市新今宮地区観光まちづくり推進協議会 事務局長(平成24年～)

2. 目利きの派遣

【目利き：吉兼秀夫】

観光振興に関する実績のある、阪南大学教授の吉兼秀夫氏を目利きとして決定した。
会議やワークショップにおいて、観光資源の磨き上げと商品化の取り組みへの指導・助言をいただくとともに、学生生活用に関して協力いただいた。

○会議・打合せ

- 第1回協議会総会：ツアープログラム造成についてのアドバイス（6/6）
- 第2回企画ワークショップ：ツアープログラム造成についてのアドバイス（7/22）
- プログラム開発打合せ：ツアープログラム造成についてのアドバイス（8/5）
- 第4回企画ワークショップ：ツアープログラム造成についてのアドバイス（9/6）
- 「楽食楽まちじないまち」の実施に向けた意見交換：ツアープログラム造成・人材活用についてのアドバイス（9/17）
- モニターツアー企画会議：ツアープログラム造成・人材活用についてのアドバイス（9/20）
- モニターツアー、イベント広報物内容の確認：広報展開に関するターゲティング・効率性のアドバイス（9/24）
- 「楽食楽まちじないまち」の運営打合せ：モニターツアー及びイベント取り組みへの学生生活用に関する提案・アドバイス（9/25）
- 第2回協議会総会：モニターツアー及びイベント取り組みへの学生生活用に関する提案・アドバイス（10/10）
- モニターツアーに向けての最終打合せ：ツアープログラム運営・人材活用についてのアドバイス（11/6）
- 第3回協議会の開催：モニターツアー及びイベント結果を踏まえた今後の展開についてアドバイス（1/8）
- 事業継続についての意見交換：既存イベントとの連携、確実な商品化に向けて、周辺地域や宿泊施設との連携についてアドバイス（2/4）

○レシピコンテスト

- なすレシピコンテスト最終打合せ：コンテストを活用した地域活性化の展開についてアドバイス（11/21）
- なすレシピコンテスト最終審査：最終審査の審査委員として参加。コンテスト結果の活用方についてアドバイス（寺内町での飲食店での提供やお土産品としての展開可能性）（11/23）

○その他

- 富田林市と阪南大学との連携協力に関する基本協定締結式：官学連携を活用した地域活性化の展開に関するアドバイス（10/28）
- 第2回・観光マネジメント講座の開催：寺内町における観光マネジメントの実践に向けてのアドバイス（3/1）

【目利き：母倉修】

地域振興・観光振興に関する実績のある、大阪府立大学観光産業戦略研究所客員研究員の母倉修氏を着地型旅行造成の経験を活かし、目利きとして決定した。

会議やワークショップにおいて、観光資源の磨き上げと商品化の取り組みへの指導・助言をいただくとともに、地域のネットワーク形成について協力いただいた。

○会議・打合せ

- 第1回協議会総会の開催：ツアープログラム造成・レシピコンテストについてのアドバイス（6/6）
- 第1回企画ワークショップ：地域関係者の調整・ツアープログラム造成についてのアドバイス（6/21）
- 地域PRのためのコンテンツ作成に関する打合せ：地域魅力発信の方策についてのアドバイス（7/5）
- 鉄道駅・車内広報に関する打合せ：広報展開に関するターゲティング・効率性のアドバイス（7/16）
- 第2回企画ワークショップ：ツアープログラム造成についてのアドバイス（7/22）
- プログラム開発打合せ：ツアープログラム造成についてのアドバイス（8/5）
- 第3回企画ワークショップ：ツアープログラム造成についてのアドバイス（8/22）
- 富田林じないまちミーティング：モニターツアー造成の際、暮らしに根差した文化体験や住民とのコミュニケーションを通した視点を取り入れる事の重要性についてのアドバイス（8/24）
- 第4回企画ワークショップ：ツアープログラム造成についてのアドバイス（9/6）
- プログラム開発・飲食店MTG：ツアープログラム造成に向けた関係者調整・内容のアドバイス（9/10）
- 広報ツール（チラシ・ポスター）デザイナー打合せ：広報展開に関するターゲティング・効率性のアドバイス（9/13）
- 「楽食楽まちじないまち」の実施に向けた意見交換：ツアープログラム造成についてのアドバイス（9/17）

- モニターツアー企画打合せ：ツアープログラム造成についてのアドバイス（９／２０）
- モニターツアー、イベント広報物内容の確認：広報展開に関するターゲティング・効率性のアドバイス（９／２４）
- 第２回協議会総会：広報展開に関するターゲティング・戦略のアドバイス（１０／１０）
- イベント「楽食楽まちじないまち」運営に向けた最終調整：ツアープログラム運営についてのアドバイス（１０／３１）
- モニターツアーに向けての最終打合せ：ツアープログラム運営についてのアドバイス（１１／６）
- 事業継続についての意見交換：寺内町と周辺地域の地域資源とする観光の取組みについてアドバイス（２／４）
- 第３回協議会の開催：モニターツアー及びイベント結果を踏まえた今後の展開についてアドバイス（１／８）

○モニターツアー

- モニターツアー：ツアープログラム運営についてのアドバイス（１１／１６）
- モニターツアー：ツアープログラム運営についてのアドバイス（１１／１７）
- モニターツアー：ツアープログラム運営と今後の展開についてのアドバイス（１１／２４）

○なすレシピコンテスト

- なすレシピコンテスト最終打合せ：コンテスト結果の活用についてアドバイス（１１／２１）
- なすレシピコンテスト最終審査：コンテスト結果の活用についてアドバイス（１１／２３）

○観光庁と連携した地域PR

- 近畿の魅力ある観光地PR展 in 大阪駅：地域の取り組みや地域情報を発信への協力、および来場者の声をふまえて今後の展開についてのアドバイス（１／２２）
- タビカレ学園祭：地域の取り組みや地域情報を発信への協力、および来場者の声をふまえて今後の展開についてのアドバイス（２／１、２／２）

○その他

- 富田林市と阪南大学との連携協力に関する基本協定締結式：大学との連携協定を機会とした学生活用についてアドバイス（１０／２８）